

令和3年3月24日修了式

今、各学年の皆さんに、修了証をお渡ししました。修了証は、皆さん一人一人が、今の学年を、本当によく頑張って修了したことを証明するものです。さらに、修了証は、通知表とも一緒になっていますね。通知表には、皆さんが、この一年間で頑張ったこと、これからもう少し頑張るとよいことが書かれています。そして、次の学年で、何を頑張ったらよいかということを示す道しるべのようなものです。ぜひしっかり見て、これからの目標をもってほしいと思います。

先週の19日に、卒業式を行いました。本当ならば、在校生の代表として、4年生、5年生の皆さんにも出席していただき、6年生の旅立つ姿を見ていただくのが本当なのですが、見ていただけなくて残念でした。6年生の皆さんは、立派に卒業し、4月からの中学校での新しいスタートに向けて一歩を踏み出しました。卒業式では、私も6年生の皆さんに話をさせていただいたのですが、その中で、6年生の皆さんに感心したことをお話ししました。登下校で、下級生の皆さんの安全に配慮して歩いていた姿、道路を横断する際に、待ってくれていた車の運転手の方に、毎回丁寧に礼をする姿、地域の方に会うと、必ず丁寧に挨拶をする姿…そして、私がすごいなと思うのは、今週6年生がいない登下校が行われているのですが、もうこういったことを見習って、同じように行動している子がいるということです。

当たり前のことのように思うかもしれませんが、こういった当たり前のことが大切だということを、皆さん自身の行動で、4月から入学する新しい1年生の皆さんにも伝えていってほしいと思います。

皆さんも、まわりの人を見ていて、この人すごいな、真似したいなと思ったことはありませんか。「学ぶ」ことは、「真似る」ことから始まるといわれています。すごいな、真似したいなと思って真似をした人は、よいことを学んだことになります。4月から入学する新しい1年生の皆さんも、皆さんを「真似」して「学ぶ」と思います。皆でよい「学び」をすれば、秋竹小学校ももっともっとなります。

皆でよい「学び」をするために、これからも頑張っていきましょう。